

平成 26 年度 事業報告

自 平成 26 年 4 月 1 日
至 平成 27 年 3 月 31 日

事業計画		推進結果								
項目	細目									
基本方針		<p>今年度も八王子市、高尾警察署、八王子警察署、南大沢警察署、及び八王子交通安全協会、南大沢交通安全協会等の関係機関と連携し春・秋の全国交通安全運動をはじめ、各地区講習会、研修会、交通安全市民の集い他各種街頭キャンペーンの活動を通じて「交通事故連続減少～交通事故死者数 チャレンジ・アンダー150～」をスローガンに管内の全地域に「草の根運動」を展開し、職域・学校・家庭の隅々まで拡大浸透させ、交通ルール遵守とマナーの実践を習慣づけるための呼掛けを全力をあげて推進した。</p> <p>昨年の 6 月 5 日の死亡事故から新たに 0 件を目指しスタートして 1 年 4 か月が無事過ぎた 10 月 6 日、大変残念なことに歩行中の 70 代の女性の死亡事故が発生。</p> <p>安全協会員一丸となり、事故発生地域の特別街頭配置及び広報活動等、新たに死亡事故 0 を目標にかけ、市民の交通安全意識の高揚を図り「安全な八王子」をめざして活動した。</p> <p>平成 26 年度中の交通事故の発生状況は</p> <table> <tr> <td>発生数</td> <td>362 件</td> </tr> <tr> <td>死者数</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>重傷数</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>軽傷数</td> <td>411 名</td> </tr> </table> <p>であった。</p>	発生数	362 件	死者数	1 名	重傷数	0 名	軽傷数	411 名
発生数	362 件									
死者数	1 名									
重傷数	0 名									
軽傷数	411 名									
安全教育の 推進 及び 広報活動	子どもと 高齢者 の 交通事故防止	<p>1 各小学校における自転車運転免許、各中学校におけるスクエアードストレイト実施においては、八王子市交通事業課及び高尾警察署と一緒に参加・体験・実践型の指導を推進した。</p> <p>2 高齢者の安全教育については独居高齢者及び 65 歳以上の高齢者宅に対し女性部と高尾警察署が一体となった家庭訪問を行い交通安全教育を推進した。 管内 600 世帯</p> <p>3 地域の老人クラブのつどい等の機会に出前型安全教育を行い高齢者の正しい道路の歩き方、信号の見方、正しい横断の仕方また交通安全ビデオによる具体的な指導を機会あるごとに、きめ細かく実施した。</p> <p>4 管内の幼稚園・保育園における交通安全教室では、運輸部会事業所の協力のもと トラックを持ち込んでの「死角」体験やピーポ君との横断歩行訓練等を楽しみながら参加・体験・実践型の指導を実施した。</p>								

安全教育の 推進 及び 広報活動	保護者に対する 安 全 教 育	母親が正しい交通マナーを身につけ自ら模範を示すとともに幼児に対する保護・責任の自覚を高めるため新入学時、春・秋交通安全運動期間中において女性部が主体となり安全教育を行った。また、地域 P T A の依頼により小学校に出向き、保護者への交通整理実技指導を積極的に推進した。
	二輪運転者に 対 す る 安 全 教 育	二輪車の事故が増加し特に従来の若年層だけでなく中高年の交通事故も増加していることから管内の二輪車所有者を招致して白バイ隊による二輪車トップ作戦や実技指導を行い技能向上を図り、街頭においてもチラシ・シール・反射材を配布する等、高尾警察署と安全協会が連携して啓発を図った。
	運 転 者 に 対 す る 安 全 教 育	<p>1 職場における安全教育の実施 管内における各事業所、営業所、会社、工場等の安全運転管理者と連携をとり交通弱者の保護の徹底と交通事故防止のための安全教育を実施した。</p> <p>2 安協支部、連協地区単位の運転者講習会を実施し、管内の隅々まで交通事故防止の気運を高め全家庭に対する呼掛けの徹底を図った。</p>
		7回 337名
	街頭活動	<p>1 「市民のつどい・交通安全パレード」 春の全国交通安全運動の一環として行う「市民のつどい」は室内から屋外に会場を移して、警視庁音楽隊とカラーガードを招き、多摩御陵参道をパレードと演奏の舞台とし、多くの市民に安全運動の趣旨をよびかけた。</p>
	行 事	3月22日 参加者 500名
	広報活動等	<p>2 高尾交通安全祈願パレード・火の祭り 高尾山清滝駅前に高尾山山伏を先頭に交通指導員及び交通少年団が整列、隊列を組み高尾山参道から甲州街道をパレードし、沿道の市民に交通安全を呼び掛けた。また、今回から都立富士森高校ボランティア部の参加協力を得ることとなり、10名の生徒及び八王子市からは「氏照くん」マスコットも加わり盛大なパレードとなった。</p> <p>祈祷殿駐車場にて、大勢の市民とともに「なで木」を焚き上げ、交通安全「火のまつり」を実施した。</p>
		9月6日 参加者 170名
	3 每月交通安全日の早朝時間・薄暮時間帯に街頭配置活動を実施した	
	4 広報車による街頭広報	
	5 春・秋の全国交通安全運動中の主な活動	
	・春・秋運動中(10日間 早朝時間・薄暮時間帯 街頭配置活動)	
	・春・秋 リ (出陣式、関所開設、安全演奏会、二輪車実技、高齢者安全教育、交通安全キャンペーン、高齢者宅訪問等)	
	・春・秋の安全運動に伴う表彰式	

安全教育の 推進 及び 広報活動	街頭活動 行事 広報活動等	6 各種行事参加
		・4月～各小学校新1年生歩行横断訓練・スケアードストレイト ・5月～長房端午まつり ・6月～各小学校自転車教室・自転車免許・絵画コンクール表彰式 ・7月～八王子花火大会警備 ・8月～八王子祭り、地域の祭礼・盆踊り・納涼大会 ・9月～震災訓練・安全運転管理者法定講習会 ・10月～小学校運動会・地域大運動会、ロードレース・マラソン ・11月～いちょう祭り警備・少年団鼓笛パレード・地域文化祭 ・12月～TOKYO交通安全キャンペーン・年末特別警戒 ・2月～九方面安全運転管理者部会連絡協議会統一行事 ・3月～夢街道駅伝警備
		7 広報誌・回覧及びホームページ開設等による広報
		(1) 広報誌「高尾のなかまたち」第2号と「高尾安協」公式ホームページで、地域及び管内事業所等にむけて交通安全協会の活動を広くアピールした。 広報誌 5,000枚
		(2) 高尾署管内の死亡事故発生に伴い、「交通安全情報」チラシを配布し運転者と歩行者に対し注意を喚起した。
		(3) 交通安全運動用チラシ・ポスター等 春・秋の全国交通安全運動を効果的に推進するためのスローガンや事故防止の重点等が載ったチラシを管内全家庭に回覧及び交通キャンペーンで配布した。 24回 17,000枚
		(4) 安全教育用チラシ等 各種講習会に使用するため交通事故防止・交通事故概要のチラシを作成した。 5,000枚
		(5) 新入学児童対象の特別学童整理 登下校時の交通事故防止を図るため通学路における学童整理・保護活動を積極的に行った。
		(6) 各種キャンペーン活動 ・春～関所開設・二輪車ストップ作戦・その他キャンペーン 10回 ・秋～関所開設・シートベルト着用キャンペーン他 10回 ・TOKYO交通安全キャンペーン(イトーヨーカ堂) 1回 ・飲酒運転根絶キャンペーンに伴う飲食店まわり(高尾地区) 1回
		8 夏休みにおける交通事故防止 学校生活から解放された子ども達に対する交通事故防止のため、自転車乗り方教室を積極的に実施し、自転車リフレクターを配布し指導した。
道路環境の 整備	道路環境の 整備	1 道路危険箇所の点検 総合的な交通安全対策とあわせて管内危険箇所の確認と車両広報を通じて危険箇所の早期発見に努め、「町内交通問題連絡票」にて、問題の対策を市及び警察署に申請した。

	指導員制度の充実強化	<p>1 指導員の技術等の向上 指導員講習会を各地区で実施し、高尾警察署の指導のもと基本法令と交通指導員活動要領にそって交通整理旗及び誘導灯の操作方法を実践、技術の向上を図った。 6回 462名</p> <p>2 「ボランティア保険」の全員加入 市の助成を得てボランティア保険に全員加入し活動上の土気高揚を図った。</p>
	安全運転管理者の管理能力の向上 及び 安全運転意識の向上	<p>1 法定講習会において安全運転管理者の受講率は 91.1%で昨年と同様であったが、副安全運転管理者講習については 90.9%で昨年より減少したので来年度は受講率上げるよう各事業所に呼び掛けた。</p> <p>2 春・秋の全国交通安全運動期間中、高尾警察署員と事業所を訪問し車両の管理体制等について指導し、交通事故防止を呼び掛けた。</p> <p>4月 11日 簿吉野化成 9月 25日 簿栗原医療器械店</p>
組織の充実強化	交通少年団の育成活動	<p>① 春の全国交通安全運動「市民のつどい」 3月 22日 ② 春の全国交通安全運動「出陣式」鼓笛演奏 4月 6日 ③ 春の全国交通安全運動「関所」鼓笛演奏 4月 12日 ④ 入退団式 5月 11日 ⑤ 交通安全キャンペーン(ヤオコー) 6月 15日 ⑥ 東京交通少年団総会 6月 27日 ⑦ 交通安全七夕飾り 6月 29日 ⑧ 飲酒運転根絶キャンペーン(イトーヨーカ堂) 7月 6日 ⑨ 第九方面少年団統一行事 7月 13日 ⑩ リーダー団員研修会(3名参加) 7月 31日～8月 1日 ⑪ 交通安全祈願鼓笛パレード 9月 6日 ⑫ 秋の全国交通安全運動出陣式鼓笛演奏 9月 21日 ⑬ 秋の全国交通安全運動「関所」 9月 28日 ⑭ 浅川地区大運動会招聘演奏 10月 12日 ⑮ いちょう祭り鼓笛パレード 11月 16日 ⑯ 東京交通少年団統一行事 鼓笛発表会 1月 25日 ⑰ 少年団指導者研修会 1月 30日 ⑱ 本部卒団表彰式(交通部長賞) 2月 11日</p>
その他	春・秋の全国交通安全運動に伴う表彰	<p>平成 26 年春の表彰 本部表彰 16名・2団体 署長・会長表彰 19名・5団体</p> <p>平成 26 年秋の表彰 本部表彰 19名・2団体 署長・会長表彰 18名・6団体</p>

	出陣式及びキャラバン隊による広報	春・秋の全国交通安全運動の初日、「八王子市から交通事故をなくそう」をスローガンに市長、署長、議長を迎えて、盛大に出陣式を実施し管内の隅々まで交通安全思想が浸透するよう、白バイ、ハーレー隊・ミニパト・安協広報車でキャラバン隊を組み、交通少年団の鼓笛演奏に見送られて高尾署を出発。 管内をキャラバン隊で一周し、終着点の高尾山清滝駅前で再び交通少年団の鼓笛演奏に迎えられ、全員で観光客及び市民へ向けて「全国交通安全運動」実施の周知と「反射材」及びチラシを配布しながら、交通安全を呼び掛けた。
その他	高尾署からの依頼による特別出動	<p>5月5日 自転車安全利用キャンペーン(長房市民センター)</p> <p>6月7日～22日 死亡事故多発特別車両広報</p> <p>6月8日 死亡事故多発特別キャンペーン(ヤオコー)</p> <p>6月14日 死亡事故多発街頭配置 (高尾駅北口・町田街道入口・消防署前・多摩御陵入口)</p> <p>7月2日 トラックストップ作戦(町田街道入口)</p> <p>7月4日 飲酒運転させないTOKYOキャンペーン (元八地区の飲食店まわり)</p> <p>7月6日 飲酒運転させないTOKYOキャンペーン (イトヨーカ堂)</p> <p>9月1日 震災訓練(町田街道入口)</p> <p>10月9日～13日 高尾署管内死亡事故発生緊急特別街頭配置 (工専通り交差点、横山南地区指導員出動)</p> <p>1月29日～2月4日 死亡事故連続発生特別車両広報</p> <p>3月30日～4月5日 子どもの死亡事故多発緊急特別車両広報</p>